

巣の観察用「ぼう鏡」の作り方

ツバメの巣はのき下など高い位置にあり、天井との隙間も狭いため、脚立などを使っても巣の中を見ることは難しいことです。当本部では以下のような巣を観察するための道具を使ってツバメの巣の観察を行っています。各小学校でツバメ調査の時に活用できるように、簡単に安価な「ぼう鏡」の作り方を紹介します。ぼう鏡を使用する際は巣を壊すことがないように注意しましょう。親鳥が巣にいる時は観察を控えましょう。

なお、「ぼう鏡」は、今年、加賀市立山代小学校の児童がツバメ調査に先立ち、近所を予備調査した時に作成し、それを「ぼう鏡」と名付けたため当本部でもこの観察用鏡のことを「ぼう鏡」と呼ぶことにしました。

＝材 料＝ ホームセンターなどで手に入ります。

NO	品名	サイズ cm (約)	金額(約)
①	鏡：100円で買える店で購入可	縦10.0 横 8	100円
②	フリープレート金具（鉄製）クロムメッキ	幅 1.5 長 20	110円
③	木製の丸いぼう（棒）	太 1.5 長 182	300円
④	両面テープ、ビニールテープ	適宜	



作り方

- 1 鏡に蓋があれば取り外す。
- 2 ②のプレートを真ん中で45度ほど折り曲げる。
- 3 曲げたプレート的一方と鏡の裏を両面テープで接着する。
- 4 プレートのもう一方と③をビニールテープで巻いて取り付ける。完成

裏側